

♪ だんのくらしをしあわせに ♪

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

しばた社協だより

高齢者福祉センター 金蘭荘

ご利用
ください

10名以上のご利用であれば、
無料でマイクロバス送迎も
可能です。



高齢者以外の
皆さんも

老人
クラブ

サロン

自治会・
町内会

忘年会に

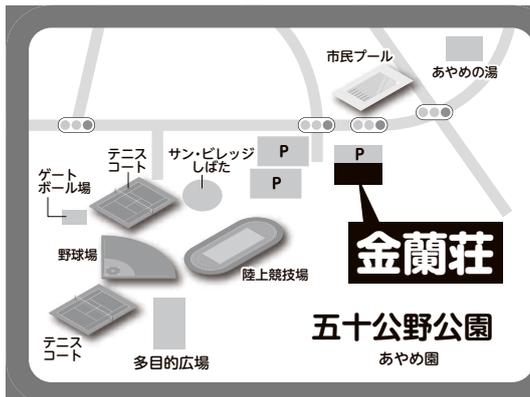
などの集まりでご利用ください

お弁当や酒類の手配(ノンアルコール含)もお手伝いいたします。
少人数の2、3名から30名様まで利用可能です。
(30名様以上の場合もご相談ください!)

今ならまだまだ12月～
お部屋予約可能です



地域や団体の
会議に



所在地 新発田市五十公野4475-3

電話番号 22-8741 FAX番号 22-8737

利用時間 午前9時～午後9時30分

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)・年末年始



施設利用料は「じびい」
を「聞くたこと」



空き状況の確認は「じびい」
からでも可能です
(予約は登録者のみ)

令和7年
11月4日

11 月号

No. 441



お住まいの地域で募金を活用しませんか

赤い羽根共同募金『公募型助成』のご案内

地域支え合い活動支援事業

誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくりを推進すること及び先駆的・開拓的な住民参加型事業を応援することを目的に、令和8年度に実施する取組に対し、公募型による助成を行います。

対象
団体

市内自治会・町内会
ボランティア団体、NPO法人等、
市民を対象に地域福祉活動を行う団体

助成
金額

上限15万円

※総事業費の1割は自己負担となります。
※公募型助成の予算を超える申請があった場合は、助成金額が減額となります。

対象
事業

安心・安全な地域づくり事業(例:防犯及び見守り活動、防災マップ作成等)
日常的な支援を必要とする方々への生活支援事業(例:買物、ゴミ出し、除雪等)
地域活動支援事業(例:ボランティア育成事業、地域課題の解決を目的とした事業等)

募集期間

令和7年

11月4日(火)～12月26日(金)

問い合わせ・
申し込み先

〒957-0054 新発田市本町4-16-83
新発田市共同募金委員会(新発田市ボランティアセンター内)
TEL 23-1000 FAX 26-3300



要項・申請書は
こちらから

「暮らし」と「住まい」の ふくし相談会を開催します♪

～誰もが最期まで自分らしく、住み慣れた地域で暮らし続けるために～

相談無料

(先着順)

申し込み期間
11月4日(火)～
11月28日(金)

※事前の申し込みが必要です

将来のこと

遺言、生前整理・贈与、
建物の取り壊し・維持、
空き家管理などに
関すること

財産のこと

相続の手続きや税金、
不動産の売買・賃貸・
利活用、登記などに
関すること

不安なこと

親族や近隣トラブル、
借金問題、
病気や健康に
関すること

制度のこと

成年後見制度や
介護保険サービスなどの
福祉制度に
関すること

ご相談の内容に応じて、さまざまな分野の専門家による適切なアドバイスを受けることができます。
「暮らし」や「住まい」に関する福祉の悩み事や困り事を抱えている方は、お気軽にお問い合わせください。

日時 令和7年12月7日(日)
午前10時～午後4時

場所 新発田市ボランティアセンター

問い合わせ・申し込み先/新発田市社会福祉協議会
TEL 23-1000 FAX 26-3300

共催/新発田市

協力/新潟県弁護士会 新潟県司法書士会

関東信越税理士会新発田支部

新潟県行政書士会下越支部

新潟県宅地建物取引業協会新発田支部

地域包括支援センター

羽毛製品回収してます

換金して寄付金になる!

羽毛製品はリサイクルすることで「羽毛の安定供給」や「環境の保全」につながり、基金がじぶんのまちに使われます。

受取できる例

- ・ダウン率50%以上
- ・外側のカバーが汚れている



受取できない例

- ・濡れている
- ・綿、ポリエステル、フェザー製のもの (布団、枕、クッション)



回収場所

新発田市ボランティアセンター 高齢者福祉センター金蘭荘

令和7年度

賛助会員のご紹介

新たに下記の皆さんにご参画いただきました。

(敬称略、令和7年8月23日～10月24日現在)

・法人(総数 58法人)

片山食品株式会社

・団体(総数 49団体)

・個人(総数 61名)

佐藤 美佐男 中町 真佐子
前田 光子 相馬 良子
匿名2名

日赤活動資金のお礼

令和7年度日本赤十字社活動資金につきまして、市民の皆さまから多大なご協力をいただき、誠にありがとうございました。深く感謝申し上げます。納入いただいた活動資金は、全額日本赤十字社新潟県支部へ送金いたします。

活動資金は、日本赤十字社の諸活動の貴重な財源となっております。今後とも赤十字事業にご協力をお願いいたします。

実績額 **8,916,690円**

(令和7年10月末現在)



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

NHK 海外たすけあい募金にご協力を

「海外たすけあい」は、災害や紛争、飢餓や病気などで苦しむ人々を救うため、日本赤十字社が毎年NHKと共同で実施している募金キャンペーンです。海外たすけあい募金にご協力をお願いします。

受付期間: 令和7年12月1日～12月25日

受付場所: 日赤新発田市地区

(ボランティアセンター内)

*郵便局・取扱表示のある金融機関・農協・漁協でも取り扱っています。

ご案内

お子さんの進学に必要な費用をお貸ししています

教育支援基金(生活福祉資金貸付制度)を知っていますか?

資金種類	対象経費	貸付限度額	貸付利子	償還期間
教育支援費	修学に必要な経費 授業料・参考書・学用品、 交通費(通学定期代)など 	①高等学校(専修学校高等課程含む) 35,000円以内/月額 ②高等専門学校(高専) 60,000円以内/月額 ③短期大学(専修学校専門課程含む) 60,000円以内/月額 ④大学 65,000円以内/月額	無利子	20年以内 卒業後 6ヵ月以内の 据置期間の後、 償還開始
就学支度費	入学に際し必要な経費 入学金、制服、教科書等の 入学時に学校へ納入する経費	500,000円以内 ※一括交付		



[注意事項] ◆他制度(母子父子寡婦福祉資金・日本学生支援機構奨学金等)への申請が優先です。 ◆世帯所得の要件があります。
◆申請から貸付(送金)まで一定期間が必要ですので、お早めにご相談ください。

問い合わせ先: 新発田市社会福祉協議会 TEL 23-1000

非常食試食会 & ボランティア体験会

楽しく学ぶ 防災カフェ

～誰かのために・自分のために～



災害にも強い地域づくりを一緒に考えてみませんか？

災害から身を守り、被害を最小限に食い止めるには「日頃からの顔の見える関係づくり」が大切です。

当会では、より幅広い年齢や様々な層の方に防災・減災に興味をもってもらい、さらには災害ボランティアや災害ボランティアセンターにも関心をもってもらうためのきっかけになる機会とし当講座を開催いたします。



講師

NPO 法人にいがた災害
ボランティアネットワーク

理事長

李 仁鉄 氏



12月14日(日) 午前10時～午後3時

場 所 新発田市 ボランティアセンター 参加費 500円 (非常食体験代)
申し込み締切 12月5日(金) 定 員 40名(先着順)



午前10時
講義・意見交換
(カフェ)

正午
ランチ
(非常食試食)

午後2時
ボランティア
体験

申し込み先：
新発田市社会福祉協議会
TEL 23-1000



「Shibata」
二次元QRコードからも
お申し込み可能です。

年末年始休館日

- 社会福祉センター
(ボランティアセンター)
12月29日(月)～1月3日(土)
※社協事務局12月27日(土)～1月4日(日)
- 中央地域包括支援センター
• しばた居宅介護支援センター
12月27日(土)～1月4日(日)
- 高齢者福祉センター 金蘭荘
12月29日(月)～1月3日(土)
- ほのぼの家族
12月27日(土)～1月4日(日)

※デイサービスセンターの12月31日(水)の利用時間は
午前9時40分～午後2時45分とします。

しばた社協だより12月号はお休みです。次号は1月6日発行予定となります。

24時間テレビ48 「愛は地球を救う」

～あなたのことを教えて～
新発田集計報告

募金総額 **376,075円**

イオンモール新発田にて、
8月31日に募金活動を
実施しました。



ご協力ありがとうございました



問い合わせ先
編集・発行



社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会

〒957-0054 新発田市本町4-16-83 (ボランティアセンター内)
TEL: 23-1000 FAX: 26-3300 (土・日・祝日を除く)
ホームページ <https://www.shibata-shakyo.or.jp>
社協だより(PC版) がご覧になれます



しばた社協だよりは、ボランティアグループ音声訳「むぎの会」により音声訳されています。

